

株式会社TOKAIケーブルネットワーク
平成25年度第2回番組審議会 議事録

開催日時 平成26年2月6日(木) 11時00分～13時15分
場所 グランディエールブケトーカイ 4階 プレリユード

出席者 <審議委員> 下記、審議委員7名中5名の出席(2名欠席)
大坪 檀 様 審議会会長
岩崎 一雄 様 審議会副会長 (沼津市)
渡邊 英正 様 (三島市)
石川 茂樹 様 (藤枝市)
土屋 廣実 様 (御殿場市)
青木 洋一 様 (富士市)(欠席)
飯島 ふじ子様 (焼津市)(欠席)

<TOKAIケーブルネットワーク>

代表取締役社長 福田 安広
常務取締役 杉山 康則
常務取締役 石間 尚雄
経営企画室室長 湊 幸浩
放送課長 澤井 宏幸
放送課 池谷 直樹

<事務局> 放送課 原 貴章、石垣 彰啓

次第 1. 開会挨拶 (代表取締役社長 福田 安広)
2. 議事 ・平成26年度番組計画
・商工会との連携番組企画ご協力願
・トコチャンアワード第一次審査ご協力願
3. 閉会挨拶 (常務取締役 杉山康則)

審議番組: 「TCNワイド」※ダイジェスト版15分視聴
・新裾野市長就任式(裾野市)
・豆まき(島田市)
・松本山雅FC静岡キャンプ(静岡市)
・トコチャンリポーターわがまちニュース(石垣イチゴ)
・トコトコ商店街(沼津市仲見世商店街)

審議概要：

「TCNワイド」は、地域話題を毎日生放送できる番組として、平成24年4月よりスタートした。「地域の人の顔を、生き様を映し出す」「取材依頼は断らない」を基本的なコンセプトに、全県をカバーするNHKや民間放送とは一味違う「生活者の視点」で主体的に情報発信が出来る番組を制作している。また、「ストリートニュース」のほか、担当記者がそれぞれの視点で取材を重ねて制作する「地域特集」は、日本ケーブルテレビ連盟主催「日本ケーブルテレビ大賞・番組アワード」の優秀賞を獲得するなど成果を出した。

委員の意見：

- ・放送している番組が、番組視聴している属性（世代・年齢・視聴時間）などを調査し、対象にあった番組作りが必要ではないか？
駅前商店街は以前のようにぎわいがなく、悩んでいる。例えば、今回の番組で紹介された落花生の商品がお店独自ブランドという事は初めて知った。商店街で販売している商品を紹介する際に、このような情報をもっと取り上げて、商店街に行ってもらい・買ってもらい様工夫をしてほしい。（沼津市 岩崎副会長）
- ・（トコチャンレポーターでは、テイク1・テイク2とNGをあえて放送した内容となっている）とNG放送をあえて放送したシーンは、親しみがあってとても良かった。商店街を収録した後、取材先の店の部分を編集し、各店舗にDVDを渡したらどうか。お店で放送することで、店の宣伝・CATVの宣伝にもなるのではないか。また、更に多くの人に見てもらえるよう、出演者が親戚や身内PTAなどに告知をしてもらったらどうか。（御殿場市 土屋委員）
- ・番組内容はそのまま継続して欲しい。民放局も三島大社や、箱根などのスポットを取材しているため、ケーブルの場合は、それとは差別化が必要と考える。プラスアルファで、他では取材していない地元の人が通う店などを紹介し、「ケーブルでしか紹介されないお店」の特集をしたらどうか。（三島市 渡邊委員）
- ・地域密着で温かい・健全で良い番組だと思うが、同時間帯で放送している他民放と似たり寄ったりに感じる。（民放局と）時間帯で比較したときはどうなのだろうか？ケーブルテレビの優位性・組織力などの強みがその番組に反映されているとは思えない。民放との差別化をするために、内容の充実・工夫が必要だと思う。また、藤枝市商工会（青年部）でマスコットキャラクターを製作した。静岡県内ではご当地キャラクターも多数あるので、キャラクターを絡めた番組の製作をしてもらいたい。（藤枝市 石川委員）
- ・CATVは地域に特に密着し、地域の人に役立つ情報の充実をしてもらいたい。地域活性化・利便性向上に協力している番組を作ってほしい。また、放送倫理上、インフォーマーシャル（コマーシャル）になり過ぎない公平な番組作りも考えなければならない。（大坪会長）

その他の意見

- ・（平成26年度番組計画で紹介があった「家族にありがとう」内のコーナー「英語の本の読み聞かせ」について）今後は、小学校から英語を勉強しなければならない。海外の文化の違いなどを紹介しながら、簡単な英語を家族で楽しめる番組ができるとよい。また、今の日本人は日本語がうまくない。きれいな日本語を指導できるような番組を制作したらどうか？（大坪会長）
- ・取材を受けたことがあるが、いつ放送されるのかわからない。出演した人に、放送日・放送時間などを記載したはがきなどを作成したらどうか。出演者が身内等に放送時間が記載されたハガキを送ることで見てもらえる機会が増えるのではないか。（藤枝市 石川委員）

以上